

庄内余目病院 広報誌

あまるめる

2018年

6月号

Vol.
196

《特集》チーム医療を支える
歯科衛生士の1日……P4
患者さん体験記 ……P8
家庭でできる！
かんたん体操 ……P10



絵：木山由紀子

寺田院長の んだんだ!通信

病院の“んだんだ”(そうそう)と思う話題や
日々の出来事、医療の話をお届けします。

vol.40

露天風呂のぬるま湯

行きつけの地元の温泉に露天風呂がある。湯船は一つで半分は屋根に覆われていて、冬は風よけが立つ。湯船の中は屋根のない部分とは板で簡易的に仕切られている。温泉は屋根のある湯船に注がれるので、屋根のない湯船の湯は冷めてぬるくなる。

自分は、露天風呂は断固として屋根のない方を好む。風が吹いても雨が降っても雪が降ってもだ。常連中の常連はこのフレーズにさらに「檜が降っても」が加わる。

湯船に浸かり、湯面と地面が同じ高さの目線で、空を見上げる。四季折々のその時感じる爽快感は筆舌に尽くし難い。都会に乱立する超高層のタワーマンションに住んでいたら、この気持ちの良さは味わえないだろう。

ぬるい湯船には主がいる。「Sさん、湯加減はどうだ?」「い〜湯だ。」これが合格の合図だ。これより少し熱くてもぬるくてもダメで、その時は「…」無言である。その日の外気温、天候によって湯加減が微妙に変わる。ぬるい時は、湯船の仕切り板を少しだけ持ち上げて、屋根のある湯船から熱い湯を足す裏技もある。

ぬるい露天風呂に浸かって自然を満喫していると、たちまち時間が過ぎる。

そのせいではないが、庄内の人達は動作がのんびりしているような気がする。



庄内余目病院
院長 寺田 康

一例を挙げれば、庄内では自動車の運転をしていて、青信号に変わってから車が動き始めるまでの時間が遅い。信号が変わって1秒たっても動かない車をよく見かける。後続車はイライラする。自分は赤信号で止まっている時は、交差する道路の信号が黄色になったら車を2〜3cm動かし、交差点の中に注意を払っている、もうすぐ青信号になって動けど、と後続車に知らせる気配りをしている。

後日、このことを行きつけの居酒屋で話したら、それは自分が単に気が短いだけだと言われた。そうかなあ〜、ふ〜。

さて、写真は鳥海山の麓に広がる田植え後の庄内平野で、遠くに羽越本線の特急「いなほ」が走る。焼き鳥の竹串位の稲の苗が地に根を張り育ち、約半年後には稲穂が実る。悠久の時の流れにのって、自然を相手に土と生きる。庄内の人達は心からの農耕民族だと思う。

んだんだ!



あまるめ〜るTOPICS ~庄内余目病院ではこんな出来事がありました~

1年を振り返る院内研究発表会を開催

3月31日(土)に2017年度の院内研究発表会を開催しました。この発表会は、部署毎に1年間の業務を通して様々な事柄に関心を持ち、研究に取り組んだ成果を発表する場として毎年開催しています。今年は看護部、診療技術部、事務部から計18演題が発表され、会場には61名が参加しました。院長・看護部長・事務部長をはじめ、参加者からも多くの質疑応答があり、活発な意見交換が行われました。

審査の結果、最優秀賞は2階病棟「シリンジ交換時の早送りは薬液注入遅延に有効かの検討」(看護師・渡部ゆか)、優秀賞は5階東病棟「床表面接触ゼロを目指して〜電源コードの空中管理〜」(看護師・小川優喜)、透析センター「穿刺時疼痛に対する外用局所麻酔剤エムラクリームの有効性」(看護師・五十嵐知穂)が選ばれました。

(教育研修委員会/石川)



より良い病院を目指すための業務改善発表

4月21日(土)2017年度の業務改善発表会を開催し、看護部、診療技術部、事務部から計23演題の発表がありました。業務改善活動は、日常業務の各現場で発生している問題点や課題などの改善策を実行し、その結果を分析・評価し、それらが「適切で安全な医療の提供」「患者さんからの満足と信頼を得る」「職員にとって働きやすい職場環境」「健全な病院経営」などに結び付く活動の一つと考えます。

今回の最優秀賞は、「予約センター業務の円滑な運用実施と文書作成期間短縮維持への取組み」(医師事務補助作業室)。優秀賞は「大腸検査説明の効率化」(外来)と「病棟内資材定数の見直し」(4階西病棟)の2演題でした。最後に寺田院長から「業務改善は、医療の質を向上させ医療の安全にもつながり、改善するために新しいことにチャレンジできます。現状維持からは何も生まれません。一歩でも前に進むよう、来年の発表も楽しみにしています」と言葉がありました。

(業務改善委員会/遠藤)



チーム医療

を支える

密着!

歯科衛生士の1日



歯科衛生士とは?

歯科疾患の予防及び口腔衛生の向上を図ることを目的として、歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職です。業務としては、歯科診療補助・口腔外科手術補助・歯科予防処置・保健指導・病棟での口腔ケア・医療器具等の管理や消毒・滅菌等があります。

主な業務は?

◆外来診療の補助

歯科診療は歯科医師を中心とした「チーム医療」です。歯科医師と患者さんとのコミュニケーションに配慮し、円滑な歯科診療が行えるようにサポートしています。

◆口腔外科手術の介助

手術室では必要器具の準備や手術介助をします。予備の器具も揃え、不測の事態にも迅速に対応できるようにしています。

◆病棟での口腔ケア

入院患者さんの専門的な口腔ケアを行います。集中治療室に入院中の方や緩和ケアの方まで、対象は様々です。

◆周術期口腔管理

手術やがん治療を受ける患者さんの口腔ケアを行い、術後の誤嚥性肺炎、気管支炎等の感染症予防につなげています。

◆在庫管理・消毒・滅菌

診療が滞ることがないように消耗品や器材の在庫を管理。感染を防ぐため使用した器具の消毒・洗浄・滅菌をし、清潔を保ちます。

◆地域での保健指導

医療講演を通じて地域の方を対象とした医療講演を実施。お口のお手入れ方法を指導や歯の健康づくりを支援しています。

ある1日の業務

8:30 朝のミーティング

病棟で口腔ケアの予定リストを把握します。外来に戻り、朝のミーティングでこの日の診療の流れや仕事内容を確認します。



9:00 診察

外来診療がスタート。来院された患者さんを診察室へ誘導したり、診察や治療のアシスタントをします。



11:00 器具の洗浄・消毒等

午前中に使用した器具を滅菌。いつも安全で清潔な診療を提供できるよう心掛けています。



12:00 昼食

午後に備え、昼食をとります。



13:00 口腔外科手術の介助

手術着を来て、手術室へ。全身麻酔で抜歯(親不知・多数歯抜歯等)する患者さんの手術を介助します。



14:00 診察・病棟口腔ケア

午後の外来診療が始まります。外来業務の合間に、病棟の患者さんの口腔ケアも行います。



16:00 器具の洗浄・消毒等

翌日の予約患者さんや治療内容を確認しながら、器具の滅菌や準備をします。

16:30 カルテ記録

この日に行った患者さんの口腔ケアやブラッシング指導の内容を整理し、カルテに記載します。



17:00 勤務終了・片付け

解説

周術期口腔管理が大切な理由

手術やがん治療を受ける際に口腔管理があるおそれかかっていると、術後に様々な口の中の不調や合併症、感染症が起こりやすくなります。そこで本来の治療が円滑に行えるように治療前の歯垢や歯石の除去、ブラッシング指導などで口腔環境を改善し、術後のトラブルの軽減や予防する口腔管理が重要になります。





2年目看護師の振り返り

庄内余目病院では新人看護師がさまざまな臨床や実務経験を積むことを目的に病棟ローテーション制度を導入しています。今回は、ローテーション業務の終盤を迎える3名の若手看護師にこれまでの1年を振り返ってもらいました。

先輩のフォローで自信がつき、成長できた1年

看護師になって1年が経ち、たくさんの患者さんやそのご家族の方と関わらせていただきました。入職したばかりの頃は、プリセプター^{*1}をはじめとした、先輩看護師の後ろについていくのがやっとでした。

ラウンド^{*2}や業務も徐々に一人で任されるようになり、できることも増え、少しずつ自信もつきました。同時に看護師としての責任も感じました。患者さんの急変時に焦ってしまった時も先輩が温かくフォローしてくれ、自分自身成長できたと思います。



2階病棟
(循環器内科・心臓血管外科・脳神経外科)
看護師 廣井 由依加

1年を振り返ると、苦しい事や辛い事、自分の看護が本当に合っているのか考える事も多かったのですが、同じくらい嬉しい事や学んだ事、看護師になって良かったと思う事もたくさんありました。また、患者さんとの関わりの中で、看護師が一番身近な存在だと改めて感じました。

今後も患者さんとの関わりを通して、疾患・病態・看護の知識をさらに深めていき、患者さんにとってより良い看護は何か日々探しながら、ケアを行っていきたいです。また、今までは自分自身の業務で精一杯でしたが、周りを見て行動ができるようにしていきたいと思っています。

※1 プリセプター：1人の新人看護師に対してマンツーマンで関わる先輩看護師
 ※2 ラウンド：病棟の見回り
 ※3 アセスメント：患者さん情報を収集し、看護上の問題の評価・査定を行う事

出来ることが増え、チームの一員として行動できるように

働きはじめて1年ですが、日常業務を通して学生の頃には経験できなかった学びが多くあり、実際に患者さんやご家族の方と接する事で看護師としての責任の重さを感じました。ただ業務として看護を行うのではなく、何が患者さんに必要か考えるようになり、プリセプターや病棟スタッフの力を借りながら、看護師として成長できたと思います。



5階東病棟 (内科)
看護師 阿部 隆成

入職当初は先輩スタッフに聞いてまわり、業務の多さで挫けそうになった事もありましたが、できる業務が増え、チームの一員として行動できるようになり、経験や学んだ事が自分の力になると実感しています。

2年目からは看護師として知識、技術の習得だけでなく、アセスメント^{*3}する上で、「いつもと違う、何か変、どうしたのか」という患者さんの異変もすぐ感じとれるように努力していきたいです。

現場で看護技術や処置を学びつつ、自立できるように



4階西病棟
(外科・整形外科・歯科口腔外科)
看護師 藤田 ひとみ

入職してからの1年はあっという間でした。最初は業務をこなすことで精一杯で、患者さんとじっくり関わっていたのか、不安になる事もありました。また、看護技術や処置など、初めての経験や覚える事もとてもたくさんありました。そんな中、プリセプターをはじめ、病棟スタッフから助けてもらい、少しずつ自立してできる事が増えました。

これからも患者さんに必要な事は何かを考えながら、疾患についての知識、必要な看護について学習を深め、アセスメントができるようにしていきたいと思っています。

看護師採用試験のご案内

◆採用試験日
平成30年 8月11日(土・祝)
10月13日(土)
いずれも 10:00~
※上記日程でご都合があわない方はご連絡下さい。

◆選考方法 面接、作文
◆会場 庄内余目病院2階会議室
◆応募資格

看護師資格を有する方、平成31年3月に看護師養成機関を卒業予定で看護師資格取得見込みの方

看護学生の授業料を支援！ 奨学金制度のご案内

◆対象者
・看護大学または看護専門学校に在学する学生
・2019年4月看護大学、看護専門学校入学決定者

◆貸与金額・期間
月5万円
(学校の修学期間)

◆貸与条件
卒業後当院で勤務を希望する方。貸与年数と同期間勤務した場合には返済免除。

問い合わせ先

TEL: 0234-43-6248(直通)
総務課/佐々木

患者さん体験記

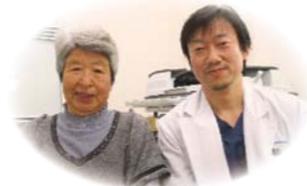
病気と闘う方にとって体験者の声はなにより心強いものです。このコーナーでは様々な患者さんの入院や治療体験などを掲載しています。

Voice
1

病名：顔面痙攣がんめんけいれん（脳神経外科）

【鶴岡市／丸山 芳美さん】(80歳)

退院後、定期受診で元気な姿を見せてくれた丸山さん。診察室にて担当医の伊崎医師と。



何年も顔の痙攣に悩まされて…

数年前から、仕事や作業をしていると目の周辺がぴくぴく痙攣して止まらなくなるようになりました。最初は眼科のクリニックへ行きましたが、目の病気ではなく、他院の神経内科へ紹介され、そこで「顔面痙攣」と診断されました。それからは、しばらく目の痙攣を抑えるボトックス注射を3か月ごとに受けていましたが、注射の効果が薄れてくると痙攣し始め、症状は一時的に改善するだけでした。そのうち注射の打ちすぎか、顔がゆがんで、口元もだらんと下がり、会話や食事も困難になりました。その時のかかりつけの先生に相談したところ、庄内余目病院の脳神経外科での治療を紹介されたのです。

約2週間の入院生活を終えて

それから庄内余目病院を受診し、手術を受けることに。最初の診察から伊崎先生は丁寧に対応してくれ、安心して治療を任せられました。術後はあれだけ悩んでいた痙攣がほとんど出なくなり、手術して本当によかったと思いました。術後の傷口も小さくて目立たず、髪型も変わらないので、すぐに普段通りの生活に戻る事ができたのも嬉しかったです。

2週間程度の入院生活でしたが、病院食もおいしく、快適に過ごす事ができました。最後に治療をしてくれた伊崎先生やリハビリスタッフの方、栄養指導をして下さった管理栄養士さんに感謝しています。ありがとうございました。

Voice
2

病名：不整脈ふせいみゃく（循環器内科）

【三川町／渡邊 ひろ子さん】(76歳)



発作の度に不安な日々を過ごしていました

私の不整脈（心房細動）とのつきあいは25年にもなります。もともと糖尿病も患っており、かかりつけの医院に通いながら、長年不整脈を抑える飲み薬を飲み続けていました。10年前に心臓カテーテル検査入院をしたこともありましたが、その後も症状は続いており、いつ重症化して突然死につながるかもわからない恐怖と隣り合わせの状態でした。

昨年8月くらいにまた症状が出始め、体調が悪くなり始めました。ドキドキと胸が動悸して苦しい、トイレも頻回に行く様になり「これは、いつもと違う…」と思い、かかりつけの医院を受診。すると、担当の先生にすぐに庄内余目病院の循環器内科に行くよう勧められ、菊池先生の診察を受けました。

術後は傷口も小さく、症状も改善

診察では菊池先生から、不整脈に対するカテーテル・アブレーション手術の詳しい説明があり、治療を受け入れました。私の場合、左心房と右心房の両方を治療したので手術は5時間程度だったそうです。手術後、目覚めると動悸や苦しさが消えており、「ああ、助かったんだ…」と、ほんとに安心しました。手術は麻酔で寝ている間に終わり、傷口も小さかったので痛みもほとんどなく、「こんなに簡単に治るなら、早く治療を受けておきたかった」と、ただただ思いました。

治療を受けてからは症状が改善したことで薬の量もだいぶ減り、生活も楽になりました。最後に私と同じように不整脈で悩んでいる方がいたら、一人で悩まず専門の先生に相談し、早く治療を受けたいと思っています。

【メモ① 顔面痙攣とその治療】

片側顔面痙攣ともいい、顔の半分が自分の意思とは関係なく痙攣する病気です。脳深部で顔面神経に血管が接触して圧迫することが原因です。

治療法は、根本治療である手術治療（神経減圧術）と対症療法であるボツリヌス毒素治療の2つがあります。

手術は神経減圧術（微小血管減圧術）と呼ばれ、頭蓋骨に500円玉程度の穴をあけるいわゆる鍵穴手術です。神経を圧迫する血管を神経にあたらないように移動します。合併症のリスクもありますが、約84%の患者さんでほぼ完全に痙攣が治ります。

【メモ② 心房細動とその治療】

心房細動とは、心房内に流れる電気信号の乱れによって起きる不整脈で、心房が痙攣し、血液をうまく全身に送り出せなくなる病気です。脈が飛ぶ、胸の苦しさ、息切れ、めまいなどの症状がある時もありますが、約半数の方は無症状で、定期健診の心電図検査などで初めて見つかる場合も少なくありません。

治療法にはワーファリンや抗不整脈薬などの薬物療法のほか、血管からカテーテルを入れて、心房細動を起こす異常な電気信号の発生源を切り離す手術（高周波カテーテルアブレーション治療）があります。

家庭でできる!

かんたん体操

①お尻のストレッチ (左右1回ずつ)



つま先から頭まで一直線にして仰向けになり片方の膝を両手でゆっくり引き寄せます。(各15秒位)

②足の付け根のストレッチ (左右1回ずつ)



足を前後に大きく開いて、片膝立ちになり、後ろの足は伸ばします。無理のない範囲で体を前に倒していきます。(各15秒位)

⚠️ 膝や腰、股関節が弱い方は無理をしないようにしましょう

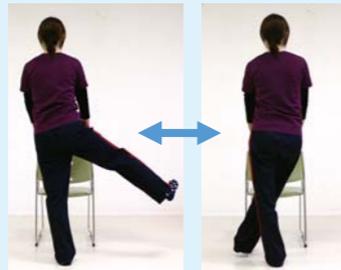
太もも・お尻のストレッチ

梅雨の時期、雨が続くと外に出ることも億劫になり、家の中で過ごすことが多くなるかもしれません。座っている時間が長いと体も固まってしまう。晴れた日には外で楽しく活動できるように、雨の日は家の中でストレッチをしてみたいかでしょうか?

③足ふり前後、左右 (往復10回ずつ)



《足ふり：前後》イスや壁に手をついて、片足でバランスを取りつつ、もう片方の足を前後に振ります。



《足ふり：左右》同じ要領で、今度は足を左右に振ります。腰の位置は固定したままで行いましょう。

※腰を反らしたり丸めたりしないように注意しましょう。

今回、紹介したストレッチは転倒予防にもなります。ぜひ行ってみてください。

健康運動指導士 **高橋 未央**



健康友の会コーナー

健康友の会事務局から、毎月の行事イベントや活動内容をお知らせします。

会員数：2,404名 (4月30日現在)

通常総会報告

4月20日(金)、庄内町「響ホール」小ホールにて、平成30年度通常総会が開催されました。

来賓の原田真樹庄内町長、当院の寺田康院長より挨拶、緑川律子看護部長、今井聡事務部長の出席があり盛会のうちに終了しました。

協議では、平成29年度の事業報告と決算の承認、平成30年度の事業計画と予算の審議があり、原案の通り決定しました。

今年度の事業内容は下記の通りです。

【平成30年度 事業計画】

- ①通常総会
- ②会員の拡大募集 (30周年まで年間毎100名増)
- ③健康教室の開催
- ④健康フェスティバル (10月21日(日)予定)
- ⑤第14回グラウンドゴルフ大会
- ⑥友の会ニュースの発行 (年2回)
- ⑦一日湯治 (アイアイひらた)
- ⑧会員へのサービス
 - ・送迎バス無料
 - ・テレビカードの割引
 - ・人間ドックの割引

一日湯治年間計画

開催日	参加地区
5月30日(水)	上堀野・中堀野・局
6月6日(水)	緑町
6月27日(水)	仲町
6月28日(木)	榎木
7月4日(水)	宮曾根
7月26日(木)	御殿町
9月5日(水)	東一番町
9月19日(水)	提興屋
10月3日(水)	上朝丸

脳ドック(友の会限定割引)を
通年実施しています

通常48,600円⇒友の会会員 23,760円

友の会の会員特典

1. 入院時のテレビカードの割引
2. 人間ドックの大幅割引(期間限定)
3. 庄内余目病院無料バスの利用
4. 友の会主催の各事業への参加

※会費は年度1,000円(個人)です。

(事務局/志田)

新連載!

庄内 ふらっと散歩 - 第1回 -

～職員スタッフがおすすめする、まちのスポットや穴場情報をお届け～

「風車村」

6月中旬から7月中旬にかけて、庄内町狩川にある風車村のラベンダー畑が見頃を迎えます。紫色の香りに包まれた色鮮やかな花は癒し効果もあり、心身ともにリフレッシュできます。駐車場の隣にはバッテリーカーや大型遊具、見晴らしのいい展望台もあって、大人も子供も楽しめ、我が家もよく遊びに行っています。皆さんもよかったですら足を運んでみてくださいね。

(編集部 Y)



「風車村」入場無料

所在地/庄内町狩川字笠山 444-9 営業時間/9時～17時

定休日/月曜(4～11月)※12月～3月は土・日・祝日と年末年始休み

リハビリだより

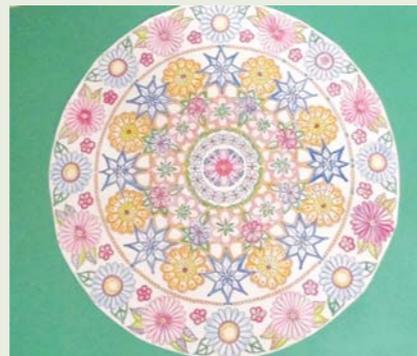
～リハビリ豆知識や患者さんの活動をご紹介します～

今月は「大人のぬりえ」

皆さんは“大人のぬりえ”という物を知っていますか？ぬりえと聞くと子供向けという印象を持たれる方も多いかと思いますが。大人のぬりえは、右の写真のように細かい絵柄が書かれている事が特徴で、百円ショップなどでも売られています。

実はぬりえには、ストレス発散や指のトレーニングなどの効果があるそうです。これから雨が多くなり自宅で過ごす時間も多この時期、皆さんも大人のぬりえに取り組んでみてはいかがでしょうか。

(作業療法士/大久保)



お知らせコーナー

～庄内余目病院からのお知らせ～

少人数から多人数まで

“無料出張医療講演”承ります

庄内余目病院では皆さんの豊かな健康づくりのため、地域に出向いて医療講演会を開催しています。講演会費用は一切かかりません。各種研修会や会合、町内会、婦人会、学校の保健教育、企業の社員研修などの際にご利用ください。

【講演テーマ例】

- ◆足の病気編(糖尿病と足の病気、足のお手入れ)
- ◆検査・治療編(各検査で分かること)
- ◆歯の病気編(インプラント治療、お口のお手入れ)
- ◆高齢者と介護編(認知症と物忘れ)
- ◆運動療法編(筋トレ体操、転倒予防の運動)
- ◆食事療法編(生活習慣病と食事療法、減塩の工夫)
- ◆くすり編(おくすりの正しい使い方)
- ◆終活～エンディングノートの活用～ など

過去の講演会の様子

講演テーマ
「足がむくむ、血管が浮き出る
～下肢静脈瘤のお話～」

心臓血管外科部長
しまだ やすゆき
鳥田 泰之



過去の講演会の様子

講演テーマ
「傷の小さな痛みの
少ない手術～腹腔鏡手術～」

外科部長
きむら のりゆき
木村 憲幸



※開催場所・開催日・講演テーマが決まりましたら、下記までご連絡ください。

【お申込み・問い合わせ先】

庄内余目病院 ☎0234-43-3434 (代)

担当/企画課 遠藤・山木

インターネット **庄内余目病院 医療講演**

で検索!

編集後記

6月は旧暦で水無月みなづきと言うそうです。水無月とは田植えが終わり、田に水を張る必要がある中、暑さで水が尽きてしまうという説もあるようです。庄内町も田植えが終わり、もう6月。今年ももうすぐ半分が過ぎようとしており、月日の早さを感じますね。(作業療法士/大久保)



◎※印の付いている医師は予約の患者さんのみの診察とさせていただきます。

◎都合により担当医師が変更になる場合がございます。

◎心臓センター診療科について㊦は循環器内科、㊧は心臓血管外科の略です。

◎オレンジ色のマスは女性医師が担当している枠です。

		1 金	2 土	3 日		4 月		5 火	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月		12 火	13 水	14 木	15 金	16 土	17 日	
内 科	午前	瀬角/西島	内科医師			西島/長戸	西邨/瀬角	※山本/眞崎/松田	西邨/※西島	瀬角/西島	内科医師				西島/長戸	西邨/瀬角	※山本/眞崎/松田	西邨/内科医師	瀬角/内科医師	内科医師		
	夕診	瀬角				西邨	-	※山本	内科医師	瀬角					西邨	-	※山本	内科医師	瀬角			
呼吸器内科	夕診	-	富島			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	今井		
総合診療科	夕診	-	-			-	※寺田	-	-	-	-	-	-	-	-	※寺田	-	-	-	-		
緩和ケア外来	夕診	-	-			-	坂井	-	-	-	-	-	-	-	-	坂井	-	-	-	-		
外 科	午前	張/平崎	外科医師			木村/吉澤	木村/坂井	木村/森	森/張	張/平崎	休診				木村/吉澤	木村/坂井	木村/森	森/張	張/平崎	外科医師		
	夕診	-	-			-	木村	-	-	-	-	-	-	-	-	木村	-	-	-	-	-	
脳神経外科	午前	仙北谷	仙北谷			伊崎	※伊崎	伊崎	伊崎	伊崎	猿田	猿田			伊崎	※伊崎	伊崎	伊崎	伊崎	伊崎	小野	小野
	夕診	-	-			伊崎	-	-	伊崎	-	-	-	-	-	伊崎	-	-	-	伊崎	-	-	-
脊椎センター せぼね外来	夕診	-	-			-	-	-	-	菅原/東山	東山			-	-	-	-	-	-	-		
歯科口腔外科	午前	荒/安川	安川			荒/安川	荒/安川	荒/安川	荒/安川	荒/安川	荒	荒			荒/安川	荒/安川	荒/安川	荒/安川	荒/安川	荒/安川	安川	
	午後	-	-			-	荒/安川	-	-	-	-	-	-	-	-	荒/安川	-	-	-	-	-	-
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	午前	㊦菊池	-			㊦葉山/㊧圓本	㊦茶谷/㊧寺田	㊦菊池/㊧鳥田	㊧圓本	㊦菊池	-	-			㊦葉山/㊧圓本	㊦茶谷/㊧寺田	㊦菊池/㊧鳥田	㊦菊池/㊧圓本	㊦菊池	-	-	
	夕診	-	-			-	-	-	㊧寺田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	㊧鳥田	-	-	-
リウマチ膠原病科	午後	-	リウマチ膠原病科医師			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神経内科	午後	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	高橋		
足と傷の外來・形成外科	午後	-	-			富樫	-	-	富樫	-	-	-	-	-	富樫	-	-	富樫	-	-	-	-
整形外科	午前	清野	菅谷			清野	菅谷	清野	清野	清野	菅谷	菅谷			清野	菅谷	清野	清野	清野	清野	早川	
	夕診	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	午前	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	午後	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泌尿器科	午前	-	※三木			-	-	小池	-	-	-	-	-	-	-	-	小池	-	-	-	-	-
	午後	-	-			-	-	小池	-	-	-	-	-	-	-	-	小池	-	-	-	-	-
精神科	午後	-	-			-	-	伊藤	-	-	馬場	-	-	-	-	-	伊藤	-	-	-	-	-

2018年6月

診療担当医師予定表

休日

休日



診療時間のご案内

	午前診	午後診	夕診	診療科により診察曜日が異なります。ご確認ください。
内科	9:00~12:00	—	17:00~19:00 [*]	夕診は月・水・木・金曜日。水曜日の夕診は予約のみ
総合診療科	—	—	17:00~19:00	毎週火曜日(予約のみ)
外科	9:00~12:00	—	17:00~19:00	夕診は火曜日
整形外科	9:00~12:00	—	17:00~19:00	火・土の午前診受付時間は11:30まで。夕診は火曜日、受付時間は18:30まで
皮膚科	9:00~12:00	—	—	火または水曜日。受付時間は11:00まで
脳神経外科	9:00~12:00	—	17:00~19:00	夕診は月・木曜日。火曜日は予約のみ
歯科口腔外科	9:00~12:00	14:00~17:00	16:00~19:00	午後診は毎週火~木曜日。夕診は月曜日
泌尿器科	9:00~12:00	14:00~16:00	—	午後診は水曜日。第1土曜日は予約のみ
心臓センター (循環器内科・心臓血管外科)	9:00~12:00	—	17:00~19:00	夕診は1階外来で木曜日
神経内科	8:30~11:30	—	—	毎週火曜日、第2・3・4土曜日(予約のみ)
呼吸器内科	9:00~12:00	—	—	第1・3・4土曜日
精神科	9:00~12:00	—	—	第1・4水曜日、第2金曜日(予約のみ)

※予約外の方は内科医師以外の代診となる場合があります。

今月の特別外来

予約制	内容	曜日
●	足と傷の外来・形成外科	毎週月・木曜日
●	DM(糖尿病)フットケア外来	毎週月・木・金曜日
●	歩行外来	第1・3木曜日
●	くつ外来	第1・3月曜日
●	脊椎センター せぼね外来	第2・4金土曜日
●	物忘れ外来	第3土曜日
●	リウマチ膠原病科 <small>こうげんびょう</small>	第2金曜日(13:30~16:00)、第1・2土曜日
●	緩和ケア外来	毎週火曜日

診療は・・・

土曜(午前)と平日の
夕方診療(19時まで)
も行っていきます。

(診療科により曜日が異なります)
尚、救急患者さんはい
つでも受付致します。

予約受付について 診察予約、予約の変更は下記までお電話ください。

	電話番号	受付時間
通常予約	TEL 0234-43-8021(予約センター)	平日 13:00~17:00
足と傷の外来・フットケア外来予約	TEL 0234-43-3470(地域医療連携室)	平日 13:00~17:00
歯科口腔外科予約	TEL 0234-43-3434(代表)	月~木曜9:00~12:00、14:00~17:00 金・土曜9:00~12:00

医療法人徳洲会 庄内余目病院

〒999-7782 山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1

電話 0234-43-3434(代)

ファックス 0234-43-3435

E-mail amarumehp@tokushukai.jp

病院ホームページ <http://www.amarume-hp.jp>



院長 寺田 康

●基本理念●

生命を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院
地域に貢献する病院

●患者様の権利●

1. 人格とプライバシーを尊重される権利
2. 良質の医療を受ける権利
3. 説明を受ける権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報保護の権利
6. 診療情報の提供を受ける権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 宗教的支援に対する権利